

【添付資料 1】「Bridgestone Innovation Park」の主な施設

「Bridgestone Innovation Park」(ブリヂストン イノベーション パーク)

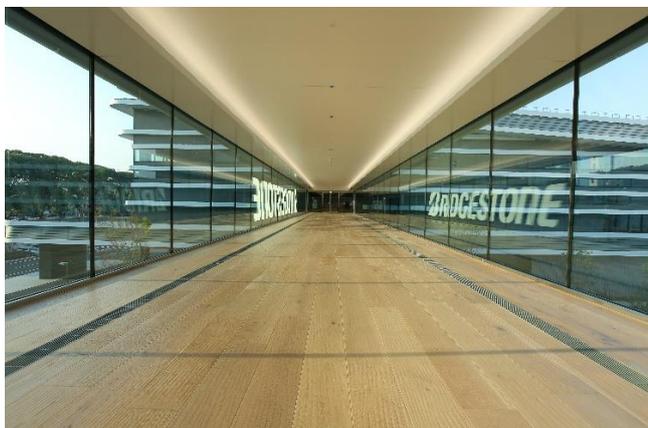
社会・パートナー・お客様に共感いただくことから始め、共議・共研・共創へと関係を深めて、技術・ビジネスモデル・デザインのイノベーションを加速し、新たな社会価値と顧客価値を生み出していくための複合エリアです。

「Bridgestone Innovation Gallery」(ブリヂストン イノベーション ギャラリー)、イノベーションセンター「B-Innovation」(ビー イノベーション)、テストコース「B-Mobility」(ビー モビリティ)、技術センターなどの施設から構成されており、2022年4月21日(木)に本格稼働を開始しました。横浜市にある化工品技術センターや、米国、イタリア、中国、タイの技術センターと連携して、ブリヂストングループの研究開発、共創によるイノベーション活動の中核を担います。

敷地面積： 557,400m²

所在地： 東京都小平市小川東町3-1-1

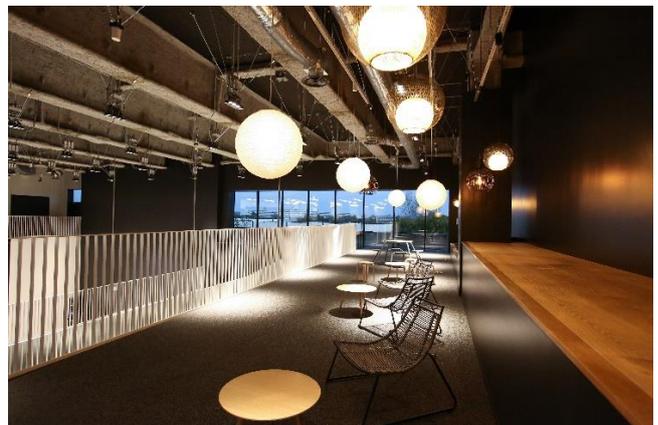
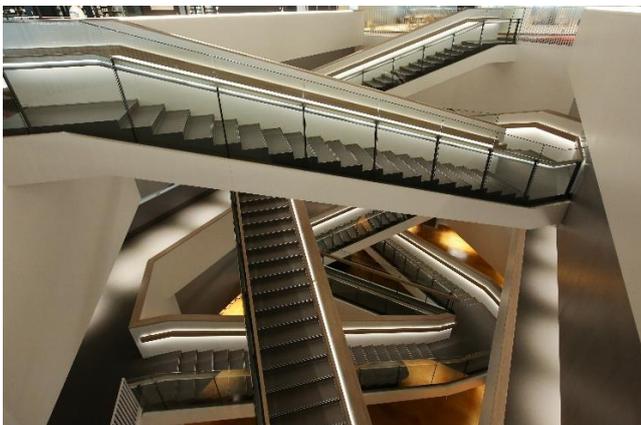
投資額： 約300億円



「B-Innovation」 (ビー イノベーション)

社内外の人々の交流を促進し、共感から共創へ繋げ、オープンイノベーションを加速するイノベーションセンターです。人と人の出会い・コミュニケーションが生まれやすいよう、3階建ての低層吹き抜け構造を採用しています。1、2Fには各種ラボ、人が集うカフェテリアを設置。3Fは、共感から共創を促進するため、共創オフィスを中心に様々な機能を導入した複合的な場として設計しています。また、様々な人、技術、情報に自然と出会えるよう、各機能と働く場がシームレスにつながったレイアウトを採用し、様々な什器、ICT設備を導入することで、従業員一人ひとりのABW（Activity Based Working）の実践を促し、組織風土変革や働き方変革を推進します。さらに、施設のデザインには、ブリヂストンのデザイナーのアイデアやデザインコードが取り入れられており、随所に「ブリヂストンらしさ」が演出されています。

- 総床面積 約 12,733m²、延床面積 約 33,545 m²、高さ 24.6m、地上 3 階
- 着工 2020 年 4 月 6 日、竣工 2021 年 12 月 14 日、稼働 2022 年 4 月 21 日



「B-Innovation」の主な施設

	<p>Bridgestone Open Innovation Hub (ブリヂストン オープン イノベーション ハブ)</p> <p>ブリヂストンのコア技術や製品を実際に見て触ってアイデアを膨らませる場です。ブリヂストンの技術や想いをパートナーへ共有し、展示から得たヒントをもとに、共議に向けたきっかけを作ります。</p>
	<p>バーチャルシアター</p> <p>大型スクリーンに遠隔地の現場の映像などを投影することで、五感を刺激し、新たな発見、発想に繋げる場です。臨場感・没入感あふれる映像により、まるで現場にいるような感覚で議論することができます。</p>
	<p>コミュニケーションエリア</p> <p>人、技術、情報と出会い、新しい情報を収集し、共創のためのヒントを得る場です。個人作業やグループ討議用のブース、リラクスイエリアなど、多様な出会いが生まれるようなレイアウト設計になっています。</p>
	<p>インキュベーションエリア</p> <p>メンバーと関係を深めてアイデアを膨らませ、イノベーションを加速する場です。ビッグデータや試作結果をもとにメンバーと議論を行い、次のステップへと繋げます。また、クローズドエリアとオープンエリアを用途に合わせて柔軟に活用できます。</p>
	<p>ライブラリ</p> <p>情報や人との偶然の出会いを誘発する場です。一人で集中して作業ができる空間と、その場に偶然居合わせた人が気軽にコミュニケーションが取れるような空間です。</p>
	<p>ラフプロスタジオ</p> <p>工作機械や試作スペースを備え、アイデアをすぐ形にする場です。3D プリンター、レーザーカッターなども設置しており、モックアップや試作品をスピーディーに製作できます。</p>
	<p>社外共創オフィス</p> <p>社外のパートナーが利用できるオフィスです。社外の方とブリヂストンの従業員が共創活動を行う場です。その他、ブリヂストン社内の新たなコラボレーションを生む社内共創オフィスがあります。</p>

	<p>フォーラムエリア</p> <p>広い空間で、リアルにモノを見ながら社内外の知見を集め、さらなる課題を見つけ出す場です。映像や音響設備を備えたステージを設置しており、講演会などのイベントや研修等でも活用できます。</p>
	<p>カフェテリア</p> <p>自然採光を取り入れた明るく開放的な空間で、食事だけでなく、カジュアルなミーティングや憩いの場として活用できます。サテライトオフィスとしても使用可能で、フォーマルなミーティングも行える個室も設置しています。</p>
<p>—</p>	<p>プロジェクトラボ</p> <p>プロジェクトに関わる社内外のメンバーが、実験を行うことができる場です。外部から持ち込んだ機材等を使用して、議論や分析を重ねて製作した試作品等をすぐに実験・評価を行うことができます。</p>

「B-Mobility」(ビー モビリティ)

モビリティに関する技術や製品のプロトタイプを、実車を使ってすぐに体感・検証することができる解析設備等を備えたテストコースです。周回路や複数の異なる路面、さらに様々な走行テストが可能な多目的路を有しています。

- 周回路 約1km (直線路約350m含む)、多目的路 半径60m
- 着工 2020年4月6日、竣工 2021年12月14日、稼働 2022年4月21日



「Bridgestone Innovation Gallery」(ブリヂストン イノベーション ギャラリー)

ブリヂストンの歩みや DNA、事業活動、さらに未来に向けた活動をご紹介します。当社と、お客様、ステークホルダー、そして社会をつなぐ、新たな「共感」の場です。2020 年 11 月に一般公開を開始しました。

https://www.bridgestone.co.jp/corporate/innovation_gallery/

技術センター

「ゴムを極める」、「接地を極める」といった独自のコアコンピタンスを活かしたブリヂストングループの技術開発・製品開発の中核を担う施設です。1962 年に当時の最新鋭の設備を備えた技術センターが完成、1972 年の拡張を経て、2000 年に現在の技術センターが建設されました。

東京 AC タイヤ製造所

航空機用ラジアルタイヤの生産拠点です。1960 年に乗用車用タイヤの生産拠点として誕生した東京工場を前身として、1970 年に航空機用リトレッドタイヤ[※]、2008 年に航空機用新品タイヤの製造を開始しました。その後、2016 年に航空機用タイヤの専門工場となりました。

https://www.bridgestone.co.jp/corporate/outline/facilities/plant/tokyo_ac.html

※リトレッドタイヤとは、擦り減ったタイヤの表面を貼り替えて再使用できるようにしたタイヤのことです。

「Bridgestone Parkway」(ブリヂストン パークウェイ)

2021 年 11 月にオープンした、「Bridgestone Innovation Park」横の全長 450m の歩道です。地域の皆さまに、安心・安全、より快適に楽しく通行していただけるよう、ブリヂストンの土地を活用し、小平市・東京都とブリヂストンが連携して整備しました。

【添付資料 2】 社外パートナーとの共創事例

タイヤ事業：ENLITEN ビジネス戦略

- サステナブルなモビリティ社会の実現に向けてブリヂストンと米国 Fisker 社が共創
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2021080601.html>
- 太陽光発電型 EV の世界初の商業化に向けた Lightyear 社との共創
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2021042302.html>
- 「ENLITEN」を搭載したタイヤが日産自動車の北米向け SUV の新型「ローグ」に新車装着
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2020112501.html>
- Volkswagen の新型「Golf8」の新車装着タイヤに「ENLITEN」が採用
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2020090901.html>

ソリューション事業：グローバル拡大

- ブリヂストンが Tom Tom 社のデジタルフリートソリューション事業の買収
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2019040201.html>
- 北米デジタルフリートソリューションプロバイダー Azuga の買収
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2021090801.html>
- 鉱山車両用タイヤソリューションプロバイダー Otraco 社の買収
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2021120201.html>

探索事業：リサイクル事業

- タイヤがタイヤに生まれ変わる未来に向けた活動「EVERTIRE INITIATIVE」
https://www.bridgestone.co.jp/technology_innovation/evertire_initiative/
- ブリヂストンと E N E O S による使用済タイヤのケミカルリサイクル技術の社会実装に向けた共同プロジェクト
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022021801.html>
- 企業とアカデミアによる使用済タイヤのケミカルリサイクル技術の共同研究
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022021802.html>
- 使用済タイヤのリサイクル技術開発に向けた LanzaTech とのパートナーシップ締結
<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022041401.html>

探索事業：ソフトロボティクス事業

- “いい感じ”にモノをつかむソフトロボティクス

https://www.bridgestone.co.jp/technology_innovation/rubber_actuator/

探索事業：グアユール事業（天然ゴム資源の多様化）

- キリンホールディングス株式会社と「グアユール」由来の天然ゴム生産性向上に寄与する技術を開発

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2021012801.html>

- NRGene 社との共同研究により「グアユール」の複雑なゲノム配列の高精度な解読に成功

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2021012001.html>

- グアユールの商用化に向けブリヂストン米国子会社と Versalis 社が提携

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2018021301.html>

「チームジャパン」で挑む国際宇宙探査ミッション

- JAXA、トヨタ自動車株式会社と共に国際宇宙探査ミッションへ挑戦

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2019041101.html>

- 月面探査ミッションを支える月面探査車用タイヤ

https://www.bridgestone.co.jp/technology_innovation/moon_tires/